

馬場ひでゆきの活動日誌

No.69

上越市内では、6月下旬以降、まとまった雨が降っていません。二年前と同じ干ばつ被害が出るのではないかと思い、市内の田圃を視察しました。

吉川区の天水田では

7月25日、吉川区石谷の鳴谷さんの田圃を訪問しました（鳴谷さんは、私の日誌55、56号にも登場していただいています）。

石谷は吉川区の北東部の山合の集落です。自宅で待ち合わせ、軽トラで砂利道を上り、山の中腹に行きました。

見せていただいた田圃は、離農者から引継いで、新規就農した方々と共同で耕作しているものです。

田圃は近くのため池から水を引いていましたが、ため池の水はほぼ枯渇していました。田圃



の土もひび割れてしまっていました（右の写真）。

鳴谷さんは、「2年前の渇水は何とか乗り切ったんだけど：今年は大雪だったから、まさかこんなひどい状況になるとは思っていなかった。」と話してくれました。

三和区では「番水」始まる

7月26日、三和区神田集落の圃場を訪問しました。

この地域では、7月22日から番水を始めました。番水とは、用水を確保するために、利用者が順番を決めて水を利用することです。

神田地域では、長池（通称「神田の池」という大きなため池の水を農用水として利用していました。ところが、ため池の水が減少し、下流域の田圃に水が流れなくなる可能性がでてきたのです。

そこで、地域を3つ（①～③）のブロックに分けて、水の利用を制限することにしました。例えば、月曜日は①ブロックの配水日だとすると、②、③は水の

配水を受けられず、②、③ブロックにある耕作者は必ず圃場の配水バルブを閉める、という取り決めになっています。

近くで農作業していた方に話を聞きました。「二年前の干ばつのときは、池の水がなんとかあったので、番水をする必要がなかった。今年は、二年前よりもひどい状況になっている」

※ ※ ※ 稲はこれから出穂期に入ります。出穂期は、稲の生育において最も水を必要とする時期であり、水が不足すると幼穂の生育や稲穂の実が悪くなります。

上越市は、二年前の干ばつ被害を踏まえて早々に緊急支援対策を出しています。

○消雪用井戸の開放（給水）
○ポンプ車の借上料、ポンプの借上げ料・購入費などの助成
○機械の燃料費助成、などです。
平野部では、ポンプで水を用い水から揚げて田圃に放水しています。

しかし、山間地の天水田ではポンプで上げる水がありません。早く雨が降ってほしいです。

普段なら、満々と水を湛えているのですが、



長池（神田の池）のほとりに雨乞い地蔵が祀られています。この地域は昔から灌漑をため池に頼る水不足の地域で、水不足の年には地蔵を恫喝して池に放り込み雨乞いを祈願する神事が行われてきたそうです。

2年前より被害が大きい

干ばつ被害

農業の命水がない！

吉川・三和の水田を視察

板倉でおしゃべり会

7月2日は、板倉区の焼き肉店のお店をお借りして、おしゃべり会を開催しました。板倉区内から13名の方々に集まっていたきました。

地域医療や柏崎刈羽原発稼働の今後のこと、地方において自民党政治に代わる野党勢力の結集の是非など、話題が次々とできて充実した意見交換ができました（左の写真）。



皆さんにたくさん笑ってもらい、落語家になった気分でした。

上越民商61回総会

7月13日は、上越民主商工会の第61会定期総会が直江津学びの交流館で開催されました。私は、3年前の当選より、毎年ご招待をされてあいさつさせていただいています。今年は、



民商は業者の皆さんの組織、いろんな人がいて楽しいです。

参議院議員選挙の真っ最中、気を込めて政治の大転換を訴えました（右の写真）。

総会終了後はホテルハイマーで懇親会。今年は、仲町でバー「ONE ACE」を経営している飯田大介さんが新入会のご挨拶をされました。若手が入会したということで会場も盛り上がりました。

飯田さんは、「若年層の多くは低賃金で生活が苦しい、ダブルワークで働く人もたくさんいる。飲食業界にいと課題が沢山見えてきます」と話してくれました。すごく頼もしいです。

上越飯山線改修期成同盟会総会

7月23日は、主要地方道上越飯山線改修期成同盟会の総会でした。昨年は飯山市でしたが、今年は上越市板倉区の総合事務

コーシ Break

畔の草刈り・田の草とり
7月20日、かみえちご山里ファン倶楽部主催の「棚田学校」に参加しました。昨年の10月の脱穀作業以来の久しぶりの参加になりました。

この日も凄く暑かったです。中ノ俣の角間の棚田に着くと早々に、仲間の一人が「馬場さん、待ってましたよ」と声掛けてくれて、嬉しかったです。肝腎の作業は、猫の手くらの助けにしかありませんでしたけれど。

作業の後は会費制の昼食会。押し寿司やクジラ汁をみんなで分け合いました。地元の宮本フクさん手作りの漬物がおいしくておいしくてバクバク食べてしまいました。



7月12日～7月25日

所で開催されました。懇親会は、板倉区久々野のやすらぎ荘。
今年の4月に当選されたばかりの野沢温泉村の上野雄大村長さんから面白いお話を聞きました。上野氏さんは43歳、フリースタイルスキートのハーフパイプ元日本代表。令和3年から村会議員を務めていました。
「関田峠の新潟県側の斜面は北向きで雪質がとってもいい。ウインタースポーツには最適です」
新潟の私たちが気づかないことを指摘してくれました。最後は共に頑張りましょうとエール交換をしました。

● 7月13日 参議院議員選挙街頭演説（直江津地区）

● 13日 上越民主商工会第61回定期総会（直江津学びの交流館）

● 20日 中ノ俣「棚田学校」でサポーター活動

● 23日 主要地方道上越飯山線改修期成同盟会総会（板倉区総合事務所、懇親会はやすらぎ荘）

● 24日 上越農地協議会総会（デュオセレッソ）

● 24日 上越まつり市民神輿渡御（高田駅前ロータリー）

● 25日 吉川区石谷の圃場視察

● 25日 飯田川・重川・戸野目川改修促進期成同盟会合同会議（うちやま料理仕出し店）

節水時・断水時は熱中症のリスクが高まります！

★ 水分補給に節約不要。しっかり水分を取りましょう

★ 凍らせたペットボトルや保冷剤などを首や体に当てて身体を冷やしましょう

発行責任者：馬場ひでゆき事務所

住所 新潟県上越市本町3丁目3番3号

ダイヤパレス高田武番館2階

電話 025-546-7110

ファックス 025-546-7666

メール kengi-babahideyuki@wind.ocn.ne.jp